

にぎわう調布駅南口広場に行こう

調布駅南口広場で最近、いろいろなイベントが開催されている。4月末には「緑と花の祭典」が開かれ、珍しいハーブや野菜、植木、盆栽などが即売展示されていた。5月17日(土)と18日(日)には「調布市観光フェスティバル」が行われ、市内のおいしいものや特産品の販売、特設ステージに登場したゆるキャラなどに人気が集まっていた。5月末の24日(土)と25日(日)にはフリーマーケットがあり、数多くの市民でにぎわった。衣類を中心とした店が多かったが、中には靴や子供の玩具を並べる出店者もいた。

南口広場はイベントスペースが2つあり、両方で約1590平方メートルの広さ。駅出口の目の前にあるから各種のイベント開催には絶好の広場だ。全国どこでもそうだが、駅前広場がにぎわっていると町に活気が出てくる。そこで、市は南口広場を来年3月末までイベントなどで試験的に活用しようとしている。「今年2月の市報にも載せましたが、南口広場は京王線連続立体交差事業終了後の平成27年度からの本格的な整備事業に着手するまで(予定)、試験的にイベントなどで活用します。市の主催、共催、協賛または後援する事業や、国や地方公共団体等の公的機関が主催するイベントで活用します」(産業振興課)。もう少し具体的に言うと、市が駅前広場の整備を始めるまでの間、南口広場を有効活用しようというのだ。6月も大きなイベントが開催される。

まず、6月の7日(土)と8日(日)にはグッドフードマーケット実行委員会と調布市観光協会の共催で、「食に関するマーケット」が開かれる。実行委員会関連会社のHP(ホームページ)によると「調布市をはじめ多摩地域を中心に活動する農家、パン屋、お菓子屋、カフェ、雑貨店など約40店が出店予定です」。

続いて、6月21日(土)には「調布駅で国際交流をしよう」とのキャッチフレーズを掲げる「ちようふグローバルフェスタ」。韓国、ブラジル、ベトナム、インド、タイ、フィリピン、台湾料理などの海外フードブースが並び、ステージではフラメンコ、ブラジルサンバ、ベリーダンスなどが披露される。「市はグローバルな人材育成に取り組んでいます。外国の美味しい料理を食べ、インターナショナルダンスを楽しみながら、来場の方々に国際交流を肌で感じてもらいたい」(主催の公益社団法人調布青年会議所関係者)。市と教育委員会、調布市国際交流協会が後援している。これから、南口が“お祭り広場”的な場所になることを期待したい。(大泉 洋一)

応援しよう！スポーツ in 調布

FC東京 勝点18 10位(5/30現在)

<2014Jリーグヤマザキナビスコカップ 試合日程>

6月1日(日) 15:00 VS サガン鳥栖 @味の素スタジアム 0対2
FC東京の森重真人選手、権田修一選手が、2014FIFAワールドカップ
ブラジルのSAMURAI BLUE(日本代表)メンバーに選出されました。

LIXIL DEERS(リクシル ディアーズ)：調布のアメフトチーム

「パールボール2014」準決勝 6/7(土) VS 富士通フロンティアーズ

14:00 川崎富士見球技場

決勝 6/23(月) 19:00 東京ドーム

東京サンレーヴス 調布のバスケットチーム

アンソニー・ストーバー選手が最多ブロックショット賞受賞

井手勇次選手が2013-2014シーズンMIP受賞

両選手、受賞おめでとう！来年も頑張ってください！

調布初の力士『豊鳳』は、平成26年5月21日、日本相撲協会に引退届けを提出しました。平成24年度3月場所では見事十両優勝を果たしましたが、その後は怪我に悩まされました。6月に、調布で断髪式が行われる予定です。お疲れ様でした。

坪見 5月場所結果 1勝6敗



～FC東京応援記～

6／1(日)ナビスコカップ予選最終戦。相手は鳥栖。東京には他力だが微か選突破の可能性がある。その可能性を信じて集まった観客は12,600人。お互いの維持と誇りをかけた戦い……になるはずだった(ーーメ)。前半は暑さのせいかピリッとしている。う~ん、丁寧にボールを回すのはいいが、逆に大きなサイドチェンジができる。徳永も太田も相手ディフェンスに詰められてからボールを受けるから簡単に切られてしまう。攻撃陣は飛び出しまもなく、足元にボールをほしがるのがミエミエ。吉本とカクのCBコンビはラインコントロールがイマイチうまくいかない。豊田のヘッドは塩田がセーブしたが、前半終了間際には波状攻撃をくらって失点。それでも後半は早めの選手交代で追いつく意思を見せる。武藤が入って前線は活性化。東が二列目に入る。しかし…連携が悪く2失点目(—メ) 米本と高橋をダブルボランチにし、徳永をCBに。松田を右サイドに入れ、最後までボールを追い、プレスをかけ、ゴールを狙うがそのままホイッスル…(—") リーグのいい形を出せずにナビスコ3連敗で終戦。森重と権田のいない東京はこんなにも弱いのか…リーグの再開は7月19日の鹿島戦。この中断期間で思いっきりリフレッシュし、またワクワクさせるゲームを魅せてくれ！＼(^o^)/ (日比生)



『「隠居さん！ 先月、グリーンホールで、旗揚げ10周年記念 調布嘶の会』をやつてましたが、いつてい落語つてのはいつから始まつたんですかい？』

ハツあん、いきなり何だね。そうさ、落語が落語と言われるようになつたのは明治以降のことですね、それ以前は、「落ち」を付けて終わるので「落とし話、落とし嘶」と言つてたな。落語の祖といわれるのは「醒睡笑」という笑話集を編んだ「安樂庵策伝」といわれるそうだが、観客の前で落語を演じる職業落語家が生まれたのは、江戸元禄期からだ。「江戸落語」の祖といわれるのは「鹿野武左衛門」という御仁。その他、市川団十郎の後援者の「立川談州楼」、山椒は小粒で辛いから「三笑亭可樂」なんて愉快な名前もあつた。しかし何と言つても有名なのは、大師匠といわれた「三遊亭圓朝」。圓朝は「言文一致」運動のきっかけになり、ぐたばつてしめい」と二葉亭四迷先生はじめ近代の作家にも影響をあたえたらしくな。江戸っ子の夏目漱石先生は、落語をはじめとする寄席芸が大変好きで、先生の文章は自由自在、「坊ちゃん」、「吾輩ハ猫デアル」などそこかしこにユーモアがある。地方から東京に来た学生の姿を描いた「三四郎」には、友人の話として、少さんは天才である。あんな芸術家はめつたに出るものじゃない。(中略)じつは彼と時を同じゆうして生きている我々はたいへんしあわせである。(中略)円遊もうまい。」なんて書いてある。それから、「講釈」というのは昔は「講釈」といつてな、太平記などの軍記物を読むことから始まり…。

「隠居、講釈はもういいですよ！」

「うかうか、ハツあん、それでは、お後がよろしいようでー」。(杉浦俊之)



深大寺法務部の山田昌秀さんの横顔

調布といえば深大寺、と言われるほど市民から親しまれている名刹・深大寺。このお寺でマスコミなどの取材窓口となっているのが、法務部の山田昌秀さん(47)。本紙もお世話になっています。僧侶としてのほかに広報関連の業務も多い。寺の職員になって約1年半。「深大寺ではこの時期、朝の5時頃からお勤めが始まります」。

古刹の朝は早い。

静岡県生まれで在家中出身。大正大学の聴講生として学んだそうです。

☎042-486-5511
(深大寺)



木島平のいま

「田植え体験」

5月下旬に、調布から木島平へのツアーがありました。調布と姉妹都市である木島平村の交流などを目的としたツアーです。

今回のツアーでは、木島平の田んぼを借りて、田植えを行いました。晴天の元、ツアーの参加者の方たちは裸足になり、一つ一つ丁寧に苗を植えてきました。慣れない田植えと泥のぬかるみに皆さん戦闘していましたが、だんだんと手馴れていき、最後にはかなりの速さで苗を植えられるようになっていました。田植えが終わるころには日も傾き、涼しくなった風に心地よさを感じていました。調布には無い田んぼや畑に囲まれた景色を、参加者の方は楽しんでいました。

(調布&木島平村 食の駅 新鮮屋店長 宮崎哲也)

ICT地域連携フォーラム in 東京2014

平成26年5月29日(木)関東ICT推進NPO連絡協議会の総会とフォーラムが関東総合通信局で開催されました。

協議会は、11年目に入り、代表幹事が伊藤洋先生(山梨県立大学学長)から三木哲也先生(電気通信大学特任教授)に替わり、新たなスタートを切ることとなりました。情報を取り巻く環境は、急速に変化している中、次の10年間はどんな時代になるのか、大変興味深いです。

総会の後行われたフォーラムでは、災害への取組みをテーマに行われ、2月1日に調布で行われたフィールド試験の発表があり、報告書が配布されました。

その後のパネルディスカッションでは、調布市被災者支援ボランティアセンターの柴田さんがパネリストとして登壇し、5月24日調布で行われた調布マッピングパーティーの内容を中心に紹介しました。今回は、国領地域にある自動販売機の設置場所の地図をスマホを使って作るという設定で行われました。これは、クライスマッピングと呼ばれる、減災のための取組みのひとつで、その方法を広めるために行われたものです。翌25日、NHKの夜7時のニュースで取り上げられ、大きな反響がありました。来年には、調布で300人規模のマッピングパーティーをしたいと抱負を語りました。(まりっぺ)

メンバーの活躍(依知川さん&杉さん)

3人組のバンド「BARAKA」のベース奏者である依知川伸一さん(本局の賛助会員)が、5月25日(日)の午後4時から調布駅前のグリーンホール小ホールで開催された「調布アート・ミュージック・サミット」のステージに立ち、アンコールを含めてオリジナル曲7曲を演奏した。集まった約200人のお客さんは「BARAKA」を含む4つのバンドの生演奏を堪能した。依知川さんは終演後に「プロ、アマを問わずにこうしたライブを今後も市内でやっていきたい」と抱負を語っていた。



【BARAKA】

本局の今年の正月企画番組「移りゆく調布」でモデルを演じてもらった歌手の杉真里さん(同じく賛助会員)も、5月25日(日)に中野の喫茶店「エガオ」の特設ステージで「杉真里とゆかいな仲間」を昼夜2回に渡って開催、「かわいい女」など5曲を歌った。「ブルー・シャトウ」でお馴染み「ジャッキー・吉川とブルーコメッツ」の三原綱木も特別ゲストとして参加し、集まって約100人のお客さんは綱木&真里のデュエットに声援を送っていた。(大泉 洋一)



【杉 真里 さん】

(調布わくわくステーション7月のゲストのご紹介)

～小峯充史さん～

市内の市営住宅や公民館、児童館、地域福祉センターなど公共施設の屋根を借りて太陽光パネルを設置。3・11以後、再生可能エネルギーとしての太陽光発電には関心が高くなり、支援者やグループも現れた。こうした背景もありビジネスとしての地域発電事業を目的に、調布まちなか発電非営利型株式会社(資本金1000万円)を昨年5月に設立した小峯充史さん(44)。5月末までに34か所の施設に設置し、本格的に発電(売電)を始めることになった。

想定年間発電量は100万Kワット/hで、東電に約4000万円で売却する。

事業開始に当たり多摩信用金庫から3億3000万円の融資を受けたが、15年間で返却予定。毎月185万円の返却となる。

群馬県高崎出身。早大政経学部に8年間在籍し中退。「当時はバブルの絶頂期で夏は新宿、冬は苗場でバイトをして月に40万円ほど稼いでいましたよ」。中退後はタイヤメーカー関連の建設会社に入り、やがて大手保険会社に転職。2年前に独立した。調布青年会議

所時代から環境問題への関心は高かった。「利益を目的とする会社ではないので、収益は市や市民の方々に還元したい」と話す。(大泉 洋一)



神代植物公園 6月の行事 講習会のお知らせ！申し込みください！

◆ベゴニア教室: 6/29(日) 13:30~(1時間程度)

定員 20名 参加費:無料 申込締切: 6/13(金)

◆花菖蒲植替え教室: 7/6(日) 13:30~(1時間程度)

定員 30名 参加費:無料 申込締切: 6/20(金)

申込み方法官製往復はがきに「〇〇教室参加希望」と記載

①氏名(ふりがな)②住所③電話番号④参加人数を返信用はがきに代表者の宛先のみを記入のうえ、下記宛先まで各教室の締切日までに送ってください。

宛先 〒182-0017 調布市深大寺元町 5-31-10

神代植物公園サービスセンター「講習会担当」宛

◇ハナショウブ展: 6/3(火)~6/15(日) 特設展示場等

◇初夏の小品盆栽展: 6/10(火)~6/15(日) 植物館展示室

◇多摩の水石展: 6/17(火)~6/22(日) 植物館展示室

◇ぎぼうし展: 6/17(火)~6/22(日) 特設展示場

◇ベゴニア展: 6/24(火)~6/29(日) 植物館展示室

■問合先: 神代植物公園サービスセンター

☎042-483-2300

植物多様性センターからのお知らせ

「水辺の植物発見」講座

水辺の植物のふしぎな体、生活をのぞいてみませんか？

日時: 6月22日(日) 10:30~12:00 定員 20名 無料

場所: 神代植物公園水生植物園

申し込み: 窓口及び電話にて受付 ☎0424-85-1210

2014年6月 番組表

<調布市民放送局の番組を見ることができます>

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」



テレビ番組

調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

月	火	水	木	金	土	日
8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:25 18:55	8:25 18:55

1 日 5	<p>①消防署AED講習会:「最近、人の多く集まる場所で AED と書かれた器械を見かけることはありませんか？突然の心室細動で倒れた人を、その場でこのAEDを使って人の命を救うことができる 医療機器なのです。今日はその講習会を取材しました。</p>					
	<p>②わんぱく相撲調布場所 : 5月11日(日)に深大寺境内で開催され、調布・狛江市内に在住する小学生やアメリカン・スクールの小学生約200人が参加。“ちびっこ力士”の熱戦に土俵の周りに集まった保護者や観客から、英語の声援も飛び交い、深大寺の深沙の杜の土俵は国際交流の場になりました。</p>					
16 日 5	<p>①調布囃の会旗揚げ 10周年記念公演 : 毎年、発表会の入場券を売り出すと1日で完売する市民の落語サークル「調布囃の会」が今年は旗揚げ 10周年記念発表会となりました。そして、今回の公演でもベテラン会員の玄人ハダシの芸は、会場をおおいに沸かせました。</p>					
	<p>②多摩川河川敷で「東京消防庁・調布市合同総合水防訓練」が開催された。災害時に備えるための土のう積み、放水訓練、水難救助訓練などが行われ、これに市役所、消防署、市消防団、調布南高、ボランティアなどが多数参加し大規模合同訓練となった。</p>					
30 日	<p>③リトルギャラリー:日本の伝統-美着物-下石原手芸同好会作品展-美しい着物生地を組合せお人形サイズの着物を手縫いで作っています。かわいらしい創作小物などもお楽しみください。</p>					



【AED講習会の様子】



“お囃くみ”を演じる三井亭大笑さん

【囃の会 10周年記念公演】

ラジオ	<p>「調布わくわくステーション」(毎月第2週の金曜日、21時30分～45分) 調布FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！</p>		
	6月13日(金)	ZOOCCO 氏	本格派ソウルシンガーとしてのかっこいい ZOOCCO さんと子育てママとして日々奮闘している姿、その二つの顔をご紹介します。
	7月11日(金)	小峯充史氏	市内の公共施設の屋根を借りて太陽光発電事業に取り組んでいる「調布まちなか発電」の小峯さんにその現状と抱負を聞きます。

HP	<p>インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聞くことができます。 http://chofu-catch.sakura.ne.jp</p>		
		調布市民放送局	検索

～こんなご協力をいただいています～

機材等: (株)アークシステム、アツデン(株)、(株)StudioDU サーバー: 電気通信大学 撮影協力: (株)パルコ 調布店
イラスト: 松浦素子 墨絵: 高橋弘子 (敬称略) その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆教育会館◆ジェイコムショップ
- ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆喫茶店いの
- ◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆みんなの広場◆天竜◆山口酒店◆野村証券調布支店
- ◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆新鮮屋
- ◆調布市総合体育館◆セブンイレブン調布染地2丁目店◆多摩信用金庫調布北口支店◆ちよこカフェ◆喫茶サンマロー
- ◆神代植物公園◆神代植物公園植物多様性センター◆ローソン調布布田五丁目店◆麺飯坊無双◆アジアンタイペイ

編集後記 : 本紙5月号3面「深大寺のなんじゃもんじゃコンサート」の記事で、コメントを頂いた深大寺の山田昌秀さんの記述に誤りがありました。お詫びして訂正します。

<誤>深大寺法務部の山田昌秀住職 <正>深大寺法務部の山田昌秀さん

★ご意見・ご感想をお待ちしています。➡catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行] NPO 法人調布市民放送局

〒182-0022 調布市国領町2-5-15、調布市民プラザあくろす2階 市民活動支援センター 気付

